

## 年越し光の絵投影

昨年の大みそかに真宗大谷派名古屋別院の本堂をキヤンバスに、光の絵を投影するイベント「デジタル掛け軸」を企画した名古屋市中区大須のウェブ制作会社の藤田正彦さん(五八)。「年



越しを楽しめるイベントが少ない名古屋で家族が集える

場所をつくりたかった」と語る。

十二台のプロジェクターで、線や図形を組み合わせたデジタル画像を投影。幻想的な雰囲気醸しつつ、画像がゆっくり変わるため「ボーツと眺めながら一年を振り返れる」。カフェなども併設し盛り上げた。